

## 加治川小だより

新発田市立加治川小学校 第6号 新発田市上今泉 366番地 1 1 33-2435 児童数 2 7 9 人 (R 元 10 10 現在)

ホームページアドレス http://kajikawa-e.shibata.ed.jp/



## きらめく夏から 実りの秋へ

校長 安澤 たい子

9月26日(木)の親善陸上大会、また、10月2日(水)のマラソン大会には、多くの保護者の皆様、ご家族の皆様にお越しいただき、盛大な応援をしていただきました。マラソン大会では、走って行く子どもたちに、拍手や声援をおくってくださった地域の皆様もいらっしゃったと思います。また、4年生の防災キャンプや5年生の稲刈りでも、多くの皆様にご協力いただきました。心から感謝申し上げます。

マラソン大会当日はとても暑い日でしたが、子どもたちは自分のめあてのタイムや順位に向かって大変よくがんばりました。9月から、マラソン大会に向けて20分休みにも練習を重ねてきましたし、中には、お家に帰ってから練習した人もいたと聞いています。本番は、練習のときよりも速かったという声もあり、それぞれに自己新記録を出せたのではないでしょうか。カー杯走り抜いた、目標の人を追い抜けたなど、自分の成長を確認できたマラソン大会だったのではないかと思っています。

田んぼの稲刈りも終わり、ツバメが去って白鳥が見られるようになりました。いよい よ本格的な秋の到来です。

加治川小学校では、文化祭を「アート&ステージ」という名称で行ってきました。今年は10月26日(土)に行います。この行事のねらいは、子どもたちの表現力の向上にあります。来年度から本格実施となる学習指導要領で大切にしている「思考力・判断力・表現力」の中の一つでもあります。そして、この行事で表現することは、二つあります。一つは、平面作品として展示する絵画。もう一つは、学年ごとに体育館のステージやフロアで発表する表現活動です。

絵画の方は、只今制作の真っ最中です。楽しかったことを思い出して描いたり、お話を聞いて想像して描いたり、本物の建物や景色のように緻密に描いたりと、さまざまな工夫が見られます。図工の授業中に、鉛筆やペンで下絵を描き、絵の具できれいな色を作って丁寧に塗り進めています。絵画制作に根気強く取り組む中でも、表現力とともに粘り強さや子どもたちなりの美意識が育っているのが随所に見られ、嬉しくなります。

体育館や教室からは、群読の声、合奏の楽器の音色、ダンスの音楽など、本番に向けた練習のさまざまな音が聞こえてきます。それぞれの学年が、今年度の発表内容を悩んで決め、今、一生懸命練習しているところです。子どもたちの考えたことを反映させているところもあります。話し合いや練習の過程での苦労や努力も、子どもたちの成長に欠かせないものです。

もう何年も前のことです。ある保護者の方とその方のお子さんの絵画を一緒に見て、 頑張ったところや上手なところを伝えていました。その方が、「私は、うちの子の絵の ここがとっても好きなんですよ。」としみじみお話してくださったのを、今でもずっと 覚えています。子どもの絵の見方や感じ方を教えていただいたように思いました。一人 一人の作品や表現は、みんな違って、それぞれによいところが必ずあります。

10月26日「アート&ステージ」の日に、子どもたちの作品や表現のよさを見つけ、 伝え合い、心豊かな一日にいたしましょう。お待ちしています。